

二級河川滝川における多自然川づくりの取組事例



千葉県 安房土木事務所
建設課 三塚

目次

1 滝川の概要

2 取組方針

3 現地状況

4 まとめ

5 今後の展望



の多自然型川づくり

滝川の概要（安房土木事務所の概要）

- 千葉県最南端
- 館山市、南房総市、鴨川市、
安房郡鋸南町 の4市町を所管
- 管内の二級河川延長 約197km

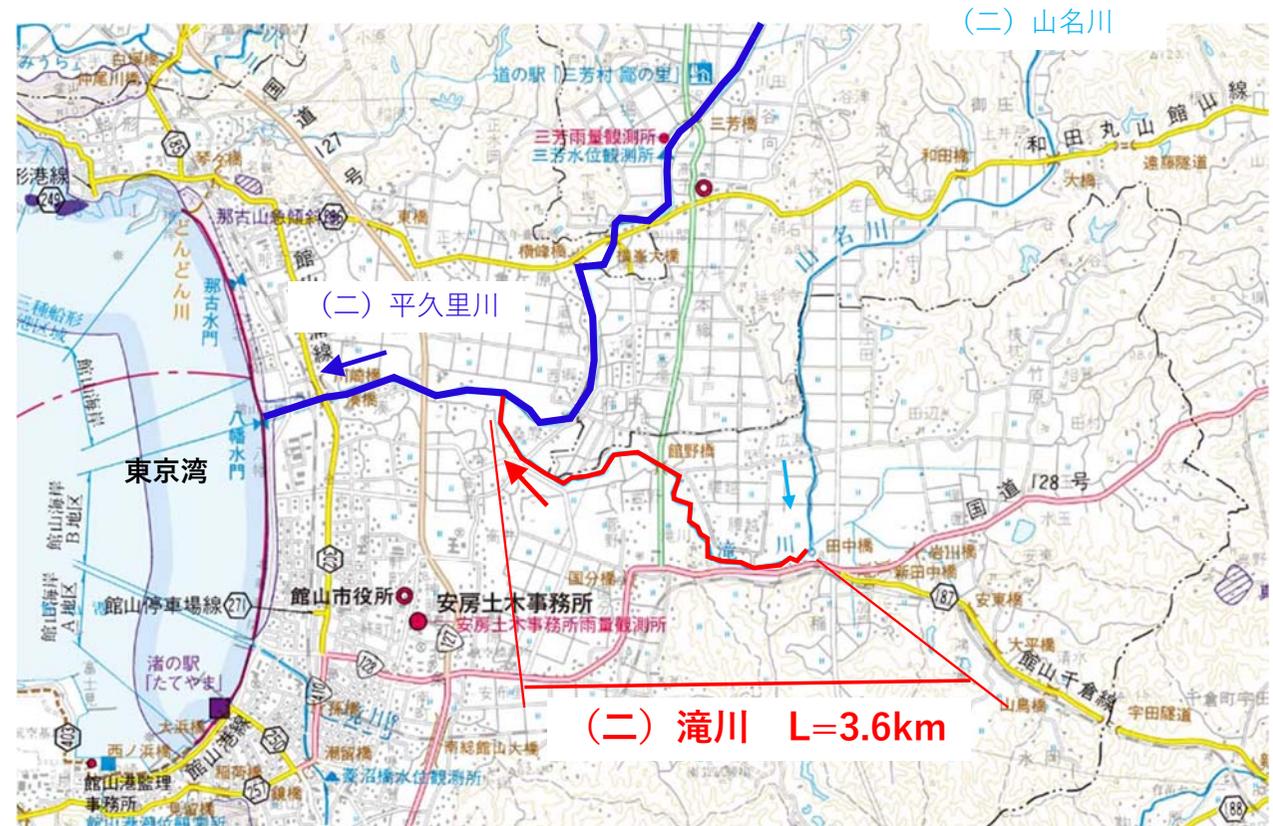


(Googleマップより)



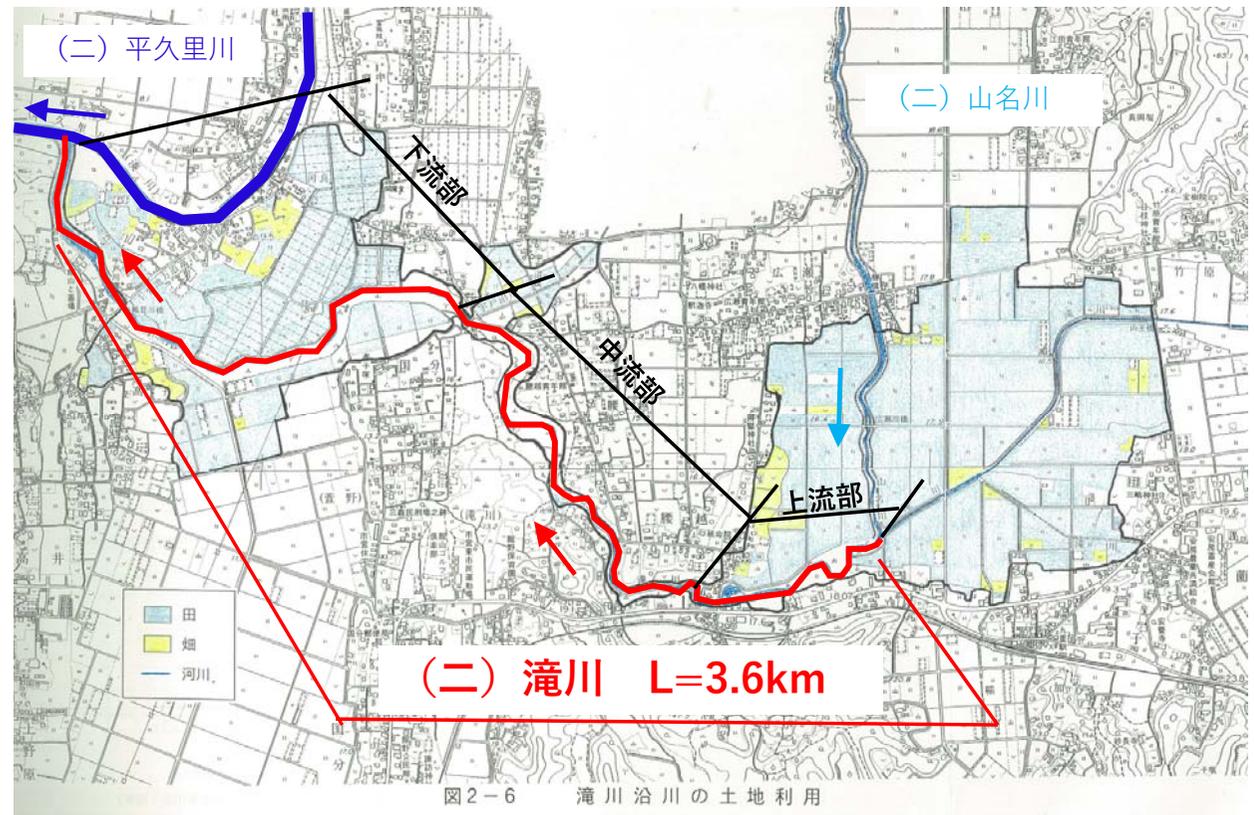
滝川の概要

- 二級河川平久里川水系
- 指定区間 3.6km
- 流域面積 28.2km²
- 計画高水流量 170m³/s
(将来計画は320m³/s)
- 昭和50年度から事業着手

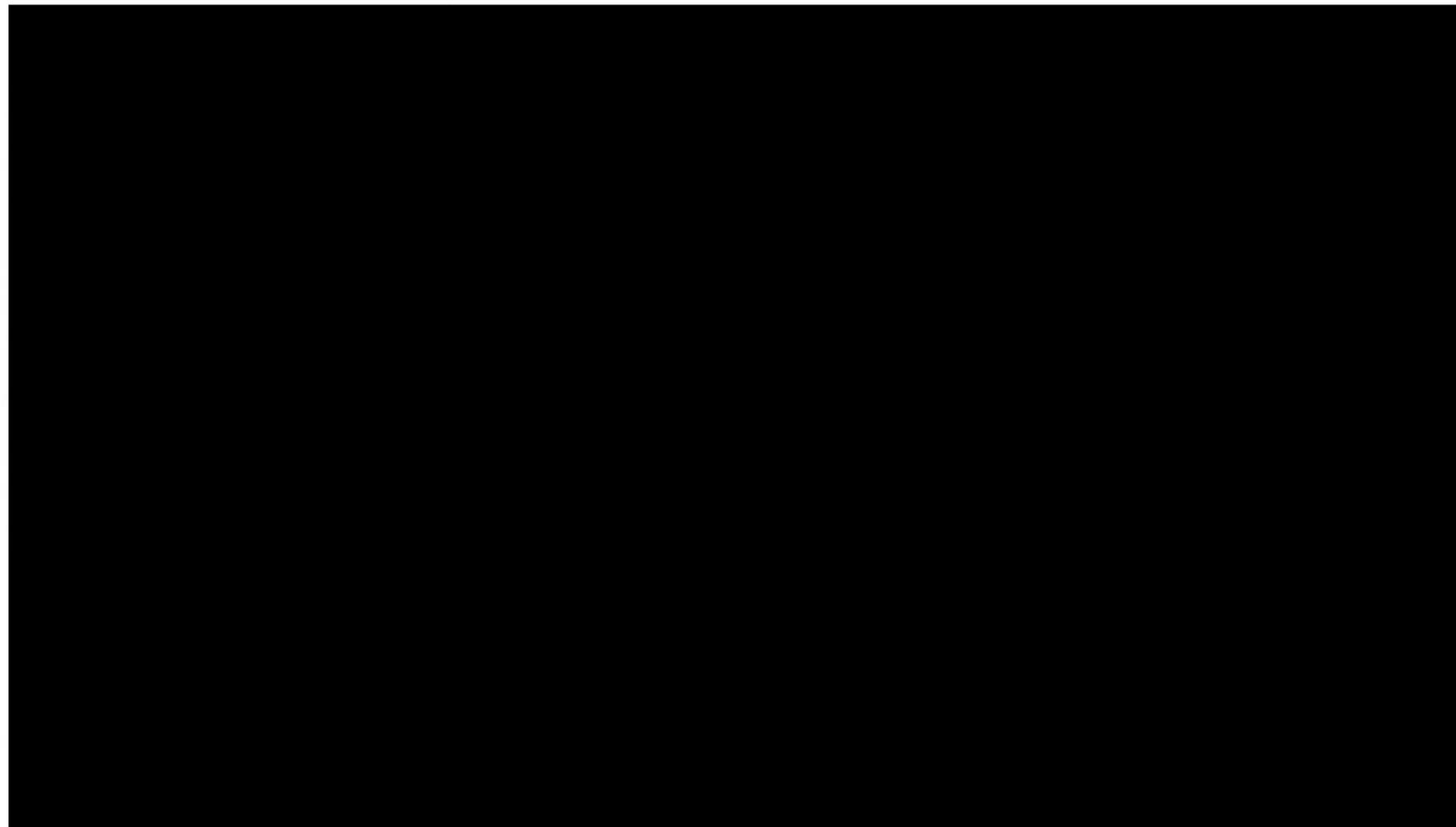


滝川の概要（沿川土地利用状況）

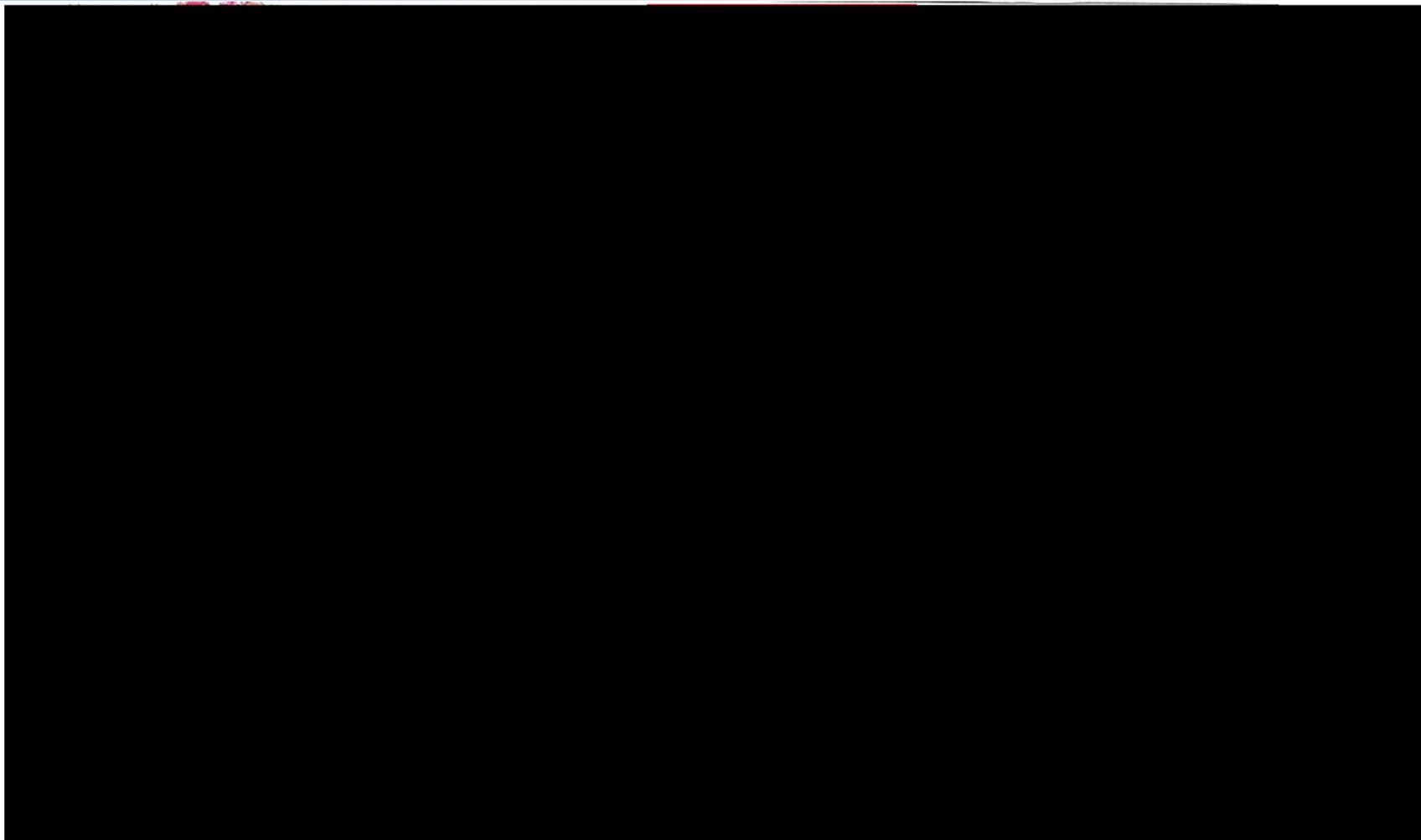
- 上流部、下流部は
水田がほとんど
- 中流部には宅地がある



滝川の概要（鳥類生息状況）



滝川の概要（貴重植生状況）



取組方針(箇所図)



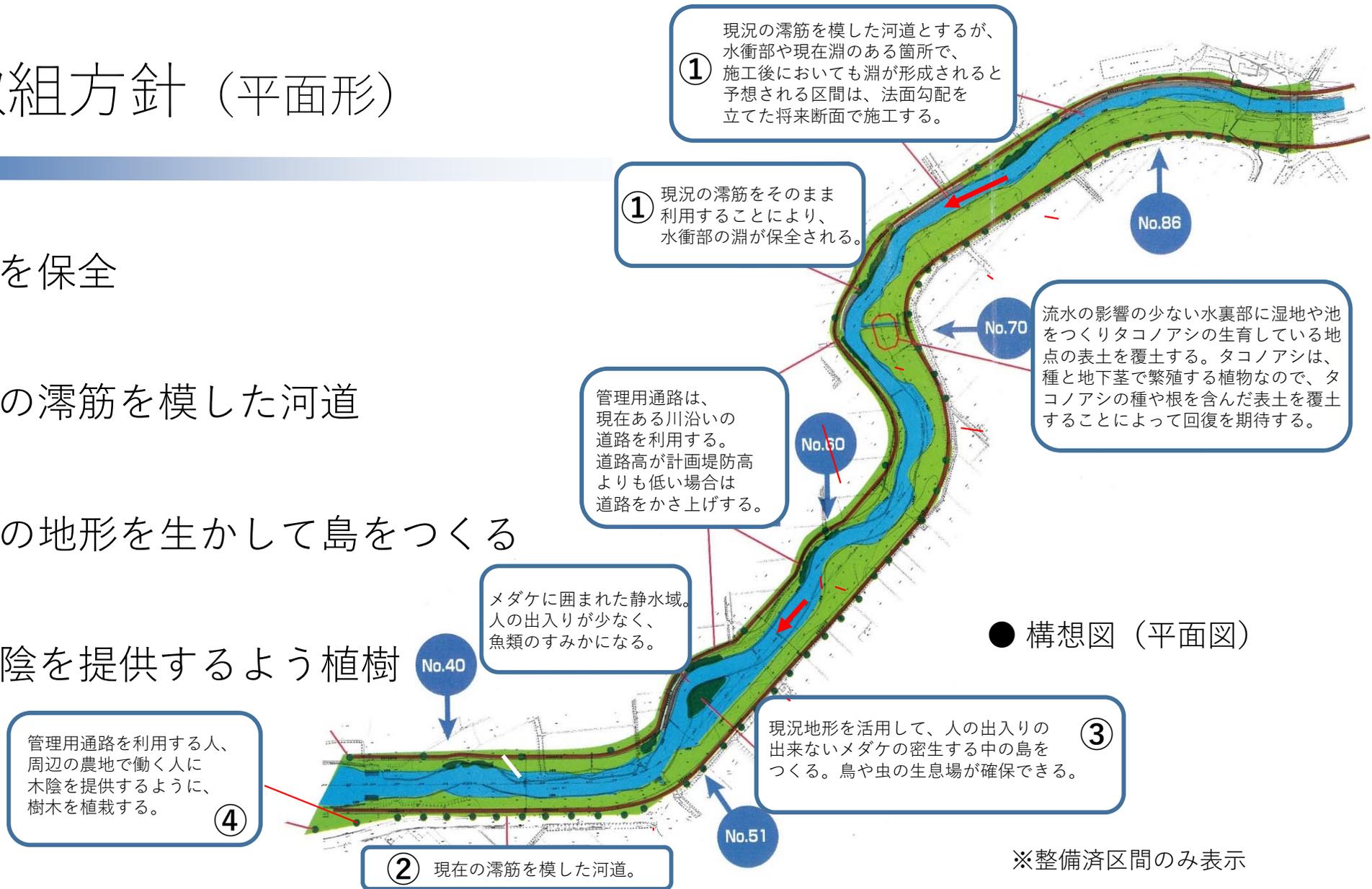
取組方針（平面形）

① 淵を保全

② 元の滞筋を模した河道

③ 元の地形を生かして島をつくる

④ 木陰を提供するよう植樹



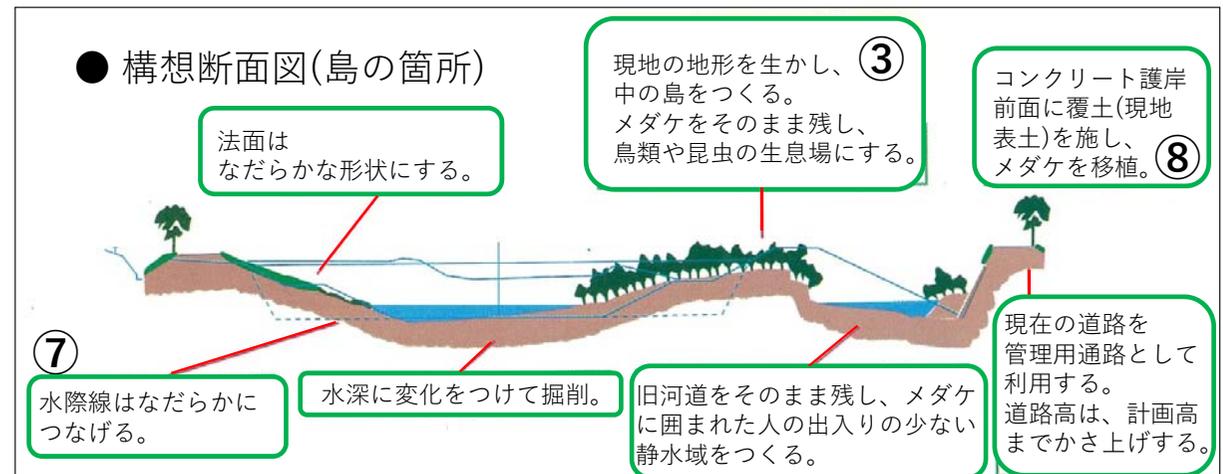
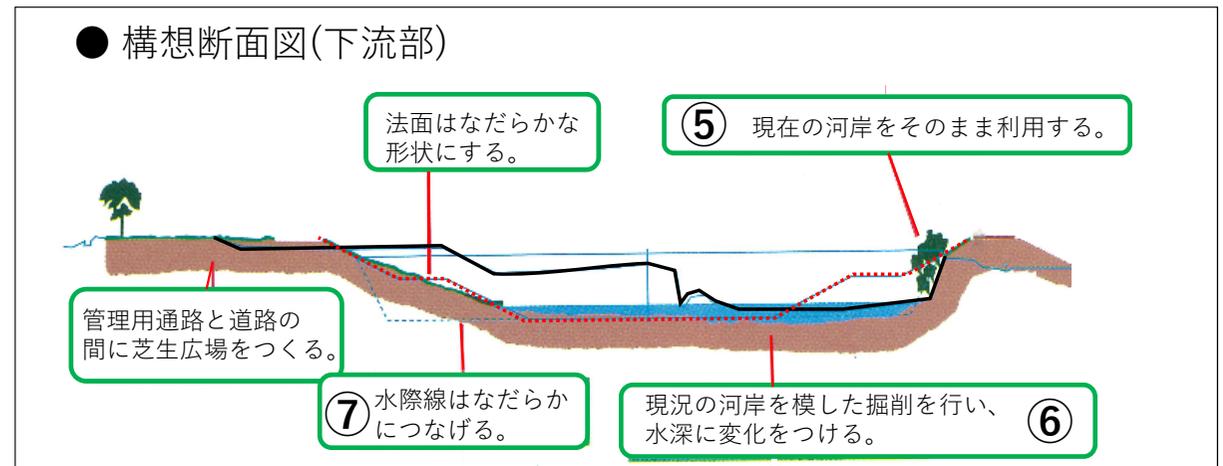
取組方針（断面形）

⑤元の河岸をそのまま利用

⑥元の河床を模した掘削

⑦水際線はなだらかにする

⑧もとの表土を覆土する



現地状況（改修前）

<平成7年頃>



現地状況（改修後）

< 平成30年 >



現地状況（追跡調査箇所）

<平成9年>



現地状況（追跡調査箇所）

<平成11年>



現地状況（追跡調査箇所）

<平成30年>



現地状況（維持管理箇所）

- 右岸側は草刈り実施
- 農家の
休憩スペースに
- 親水性がある



現地状況（川幅変化区間）

- 河床にも変化が見られる
- 河床に植生が根付く
- 鳥類の営巣の場



現地状況（島の箇所）

<平成10年>
(施工中)



現地状況（島の箇所）

<平成12年>



現地状況（島の箇所）

< 近年 >

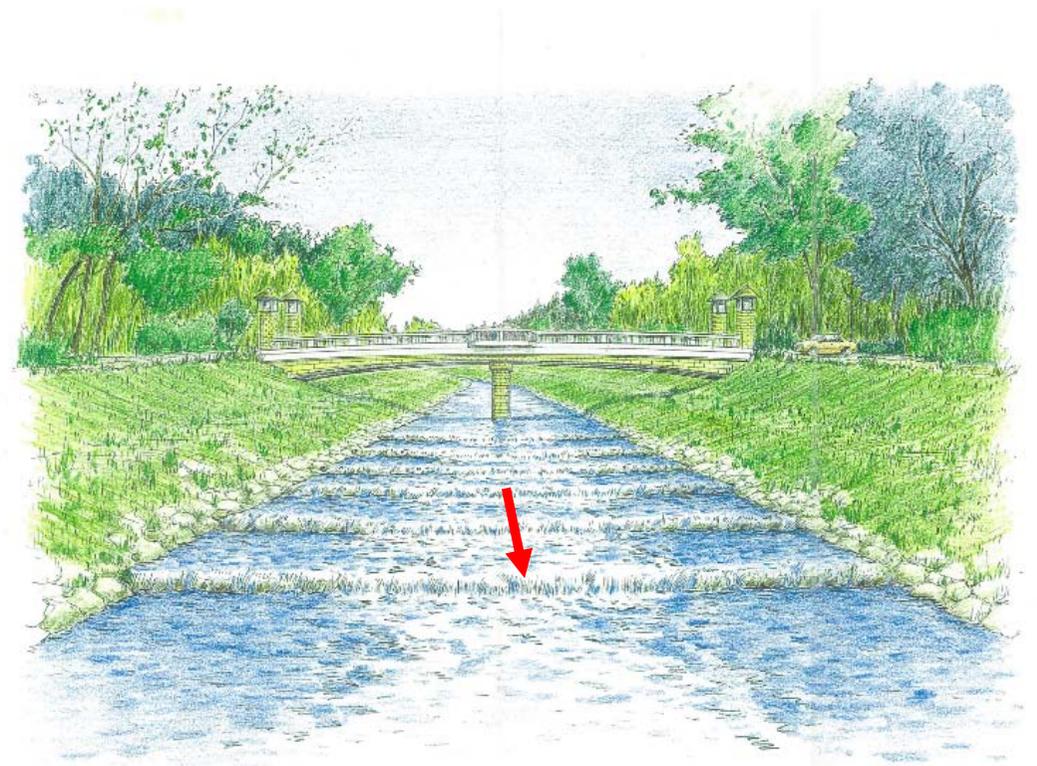


Googleマップより

現地状況（落差工改修箇所）



↑ 改修前



↑ 改修イメージ

現地状況（落差工改修箇所）

< 改修後 >



現地状況（近年施工箇所）

- 右岸側では
覆土により植生が繁茂
- 水衝部の
かごマットはまだ目立つ
- 河床はまだ平面的



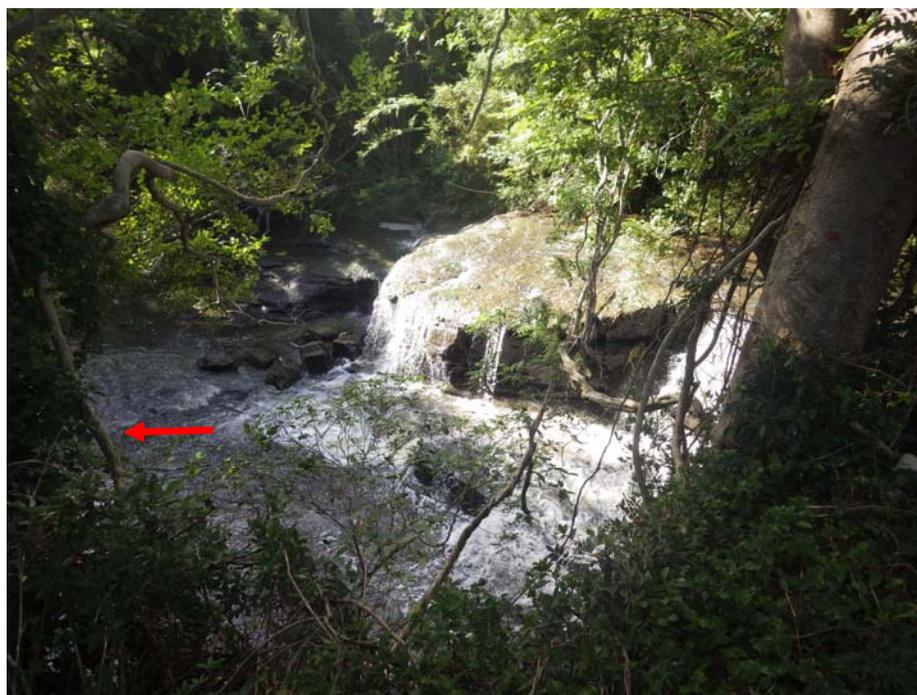
まとめ

- 河川改修前の自然が回復しており良好な環境となっている。
- 自然の回復には長期間を要する。
- 場所に合わせて適切な維持管理が必要となる。

今後の展望

- 河川名の由来である「滝」や、近くにある天然記念物
→ 保全はもちろん、観光資源として生かす

滝川のびやくしん
↓ (館山市天然記念物)



御清聴ありがとうございました
